

改訂版

政策法務の 基礎知識

立法能力・訟務能力の向上にむけて

幸田雅治・安念潤司・生沼裕 著 A5判・344頁・定価 本体2,100円+税



地方分権に対応した改訂版、発刊!!

攻めの法務へ

地方分権一括法が平成12年4月に施行されて以来、早や8年が経ちました。その間、地方公共団体においては、地域の問題解決のため、自らの主体性の下に、創造的で、個性的な様々な取り組みが行われるようになってきました。このような取り組みの中で、各地方公共団体において、「新たな条例制定」への取り組みも行われつつあります。「政策法務」という言葉も良く聞かれるようになってきました。これまでの「法務といえば法制執務」といった受け身の意識から脱却し、地方公共団体の政策形成に資する、「攻めの法務」を目指そうという動きで、これからの更なる分権改革の進展へのダイナミクスを導くキーになっていくことが期待されます。

第一次分権改革においては、「自己決定・自己責任」がキーワードとされ、これは第二次分権改革においても踏襲されていますが、まさにこの言葉の通り、地方公共団体が主体性をもって条例制定に取り組んでほしい、そのためには、職員一人一人が、地方分権の趣旨及び目的を十二分に認識していただき、以前からの壁を打ち破り、歩を進めていく気概を持ってほしいと考えています。本書は、その思いから、地方公共団体職員へエールを送る意味を込めて作成しました。(「はじめに」より抜粋)

本書の特色

実務に即してわかりやすく解説!

- ▶ 具体的な条例や判例を題材とし、わかりやすく解説しています。
- ▶ 主要な判例、条例、自治立法権の沿革など、参考資料を豊富に掲載。
- ▶ 自治体法務を学ぼうとする全ての職員にとって、格好の参考書としてご活用いただけます。



第一法規

東京都港区南青山2-11-17 〒107-8560
<http://www.daiichihoki.co.jp>

Tel. 0120-203-694
Fax. 0120-302-640

自治体職員・議員に推奨!

本書の内容 〈目次抜粋〉

推薦のことば

はじめに

第Ⅰ章 地方公共団体における立法権

- 1 自治立法権とは
- 2 自治立法権の概要
- 3 自治立法権の意義

第Ⅱ章 自治立法権の沿革

- 1 明治憲法下の自治立法権
- 2 現行憲法下の自治立法権

第Ⅲ章 政策法務概論

- 1 政策法務とは
- 2 基礎知識としての法学一般
- 3 基礎知識としての行政法

第Ⅳ章 政策実現手段としての条例制定権

- 1 条例の政策実現手段としての機能
- 2 条例制定権の限界
- 3 都道府県条例と市町村条例

4 条例の実効性確保

5 条例立案に当たって

6 条例制定の動向

第Ⅴ章 自治体訟務概論

- 1 地方公共団体における訴訟類型
- 2 訴訟手続
- 3 具体的対応方法

第Ⅵ章 参考資料

- 1 主要判例
- 2 主要条例
- 3 自治立法権の沿革
- 4 地方分権推進の経緯
- 5 地方分権推進委員会最終報告
- 6 地方分権一括法による地方自治法新旧対照表

■ INDEX

■ 図表索引

他 コラム 12本

ホームページからのお申し込みは
〈クレジットカードでもお支払いいただけます〉



<http://www.daiichihoki.co.jp>